

成績評価及び卒業認定の方針

1. 授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要

- ・単位は、前期試験受験者・後期試験受験者に対して考査の上、与えられる。ただし、前期試験・後期試験は、科目ごとに出席時数が授業時数の3分の2に達しない者は受けることができない。
- ・成績は、秀・優・良・可・不可に分け、秀・優・良・可を合格とし、不可を不合格とする。成績評価は、期末試験・授業期間中に実施するテスト・実習の成果・履修状況等を総合して判断する。
- ・合格者の成績評価割合は、成績上位から10%程度を秀、30%程度を優、50%程度を良、10%程度を可とする。
- ・合格した授業科目については、所定の単位を取得したものとする。
- ・あらかじめ設定した成績評価の方法・基準により、厳正かつ適正に単位授与および履修認定を行う。

2. GPA の設定・公表に係る取組の概要

- ・学期末に秀・優・良・可・不可の評価を行う。
- ・上記の評価に基づき GPA を算定する。

(算定方法)

①1 単位当たり秀：4.0、優：3.0、良：2.0、可：1.0、不可：0 とする。

②秀 (4.0×取得単位数) + 優 (3.0×取得単位数) + 良 (2.0×取得単位数) + 可 (1.0×取得単位数)
= GPA 換算数

③GPA 換算数 ÷ 総履修単位数 (不可の履修単位数を含む)

= 個人の GPA (小数点 3 位以下を四捨五入)

(実施時期)

前期 (4 月から 9 月)、後期 (10 月から 3 月) の 2 回実施し、3 月末に年間 GPA を学務システム上で算定する。

3. 卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要

(1) 進級基準

進級するために必要な単位数を、次の通りとする。

動物管理学科

グルーミングコース	30 単位
ドッグトレーナーコース	30 単位
ドッグトレーニング&ケアコース	30 単位

動物看護学科

動物看護コース (1 年から 2 年へ進級時)	28 単位
動物看護コース (2 年から 3 年へ進級時)累計	55 単位

(2) 卒業の認定方針

各学科とも、修業年限以上在籍し各学科所定の単位数を取得するとともに、以下の素養を身につけた学生に対して卒業を認定する。

動物看護学科 動物看護コース	愛玩動物看護師試験の合格を目的として、愛玩動物看護師業務に必要な技術と知識を確実に修得する。動物病院をはじめ、ペット業界で求められる動物に関する専門知識、職業遂行に必要な知識及び人間と動物が共生できるための獣医療を中心にグルーミング、ドッグトレーニングに関する技術と知識を身に付ける。
動物管理学科 グルーミングコース ドッグトレーニング&ケアコース	ペット業界で求められる動物に関する専門知識、職業遂行に必要な知識及び人間と動物が共生できるためのグルーミング、ドッグトレーニング、ドッグケア、獣医学に関する技術と知識を身に付ける。

(3) 卒業単位

動物管理学科

グルーミングコース	55 単位
ドッグトレーナーコース	55 単位
ペットショップ&セラピーコース	55 単位
ドッグトレーニング&ケアコース	55 単位

動物看護学科

動物看護コース	81 単位
---------	-------

なお、教育課程に定められた必修科目については全て取得することを要する。

(4) 卒業判定会議を卒業年次の2月末に実施する。